

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	コロナ禍ではあるが、外部との関係が断たれないように、外気浴も含め玄関の鍵を開錠する工夫をしてほしい。	一日に一度は開放して、外の空気を吸う機会を作る。	天気の良い日には、利用者様に声掛けを行い、希望であれば開錠して外の空気を吸ったり、施設前で日向ぼっこをしています。	0ヶ月
2	26 (10)	介護計画の見直し時にアセスメントや家族の希望等、把握した内容を介護計画に計上して実践に繋げてはいかか。	ケアマネージャーと連携し、ケア日誌で介護計画に沿った実践記録を残していく。	職員は全員記録の際に、介護計画に沿った介助を行ったことについて、連動した記録を行っています。また、ご家族がお支払い時や面会で来苑の際にはご要望を聞き、ケアマネージャーと連携して介護計画に反映しています。	0ヶ月
3	45 (17)	入浴好きな人や前日入浴した人であっても、その都度声を掛けて希望が出れば支援してほしい。	入浴の時間には入浴したいか声をかけて希望があれば入って頂く。	入浴準備の時に入浴したいか声掛けを行っています。逆に入浴拒否の方には、無理せず日にち変更して、入りたい時に入っていただくようになっています。	0ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。